

平成30年度

# 印西市民アカデミーだより

第16号

## 第16回 印西市民アカデミー〈10月27日〉

### 講座30〈人権〉

講座名：人権について学ぶ

講師：千葉県人権センター 常務理事 鎌田 行平氏

会場：千葉県人権センター

中世当時は、宗教的職人として差別されていた人々が、なぜ、いつ頃から差別される



ようになったのかを中世戦国時代の千葉氏一族の本佐倉城を中心とした城下町を例にとりながら、当時の政治情

勢や産業構造等の話を交えながら、わかりやすく講義していただきました。

部落の起源は、本佐倉城の築城とともに、その大手門の門衛として始まり、城内外の警備の仕事や軍馬や農耕馬の皮からの武具の製造、竹細工、薬の製造等々を担いながら栄え、城下を支えてきたが、徳川の時代を経て、明治以降は、身分制の廃止や国の脱亜入欧政策に伴い、従来の特権産業を失い、貧困と差別の歴史が始まったとのこと。今までの同和問題や部落問題の認識が大きく覆された素晴らしい講義でした。

### 〇木下街道膝栗毛リターンズ〇

10月20日(土)に開催された本イベントに、市民アカデミー2年生&地域活動課程生が運営スタッフとして参加し、駐車場整理や受付、道中の案内人として活躍しました。天候にも恵まれ、参加者ともども心地よい汗をかきました。



ました。

### 講座31〈歴史〉

講座名：史跡散策②「本佐倉城」

講師：千葉県人権センター 常務理事 鎌田 行平氏

会場：本佐倉城跡(酒々井町)

千葉氏は、鎌倉幕府の創設に大きく貢献し、千葉県全域と東北地方太平洋岸、岐阜県、佐賀

県等に領地を持つ戦国武将として活躍しました。その後、千葉氏本家の内部抗争により総本家が滅亡し、1484年、本家を継承した分家の「馬加氏」



千葉氏の家紋「月星」

が本佐倉城を築き本城としました。1590年、



豊臣秀吉の小田原攻めに際し、小田原城主北条氏に加勢して、千葉氏は全軍参戦し、敗戦により滅亡します。

その後、徳川系佐倉藩が支配し、新たに現在の佐倉市に佐倉城が築城されました。平成10年、貴重な文化財として国史跡に指定され、平成29年には、「続日本100名城」にも選定されました。

### 第17回の予定

◇講座32〈歴史〉10:00~12:00

講座名：印西の歴史を学ぶ⑥「行商」

講師：千葉県立中央博物館 小林 裕美氏

会場：松山下公園総合体育館(多目的室)

◇講座33〈健康〉13:30~15:30

講座名：ニュースポーツ体験②「ルディックウォーク」

講師：スポーツ推進委員 本間 敬子氏

会場：松山下公園総合体育館